

ドラッグラグ・ドラッグロスの解消に向けた 臨床研究・治験に関するこれからの動向

喫緊の課題であるドラッグラグ・ロスの解消に向けて、我が国における研究開発環境の強化のため、臨床研究・治験の更なる環境整備が進められています。

小児・希少疾患の開発促進、治験エコシステムの導入促進、GCP省令の改正を含む大きな変革の動向について、関係者より最新の状況を直接解説いただき貴重な機会です。

📅 日時

令和8年6月5日（金）
17:00 ~ 20:15

📍 会場

三宮研修センター
[アクセスマップはこちら](#)

👤 対象者

医療機関、アカデミア、
製薬企業等の
臨床研究・治験の担当者

📋 プログラム

- 1 「治験・臨床試験の推進に関する今後の方向性について」
厚生労働省 医政局研究開発政策課治験推進室
荒木康弘 室長
- 2 「治験の効率化・迅速化のボトルネックとその解消に向けて
－日本CTX研究会からの提言－」
株式会社三菱総合研究所 創薬・健康エコシステム本部
折居舞 主任研究員
- 3 「治験の更なる効率化に向けて」
独立行政法人医薬品医療機器総合機構 信頼性保証第二部
木下奈津美 調査役
- 4 「GCP省令改正の方向性について（仮）」
厚生労働省 医薬局医薬品審査管理課
木村紗弥佳 主査

— お申込み方法 —

- 申込受付：5月1日(金)から【期限前の受付はできません】
- 申込締切：5月30日(土) 【定員になり次第締切】
- 参加費：無料

【医療機関、アカデミア、製薬企業などの方】

下記よりURL、もしくは右記QRコードよりお申込ください。
https://questant.jp/q/kouenkai_2026-0611



※本講演会は【対象者（医療機関、アカデミア、製薬企業等の臨床研究・治験の担当者）】の方を優先的にご案内しております。
お申込み状況により、定員に達した場合には、ご参加いただけない場合がございますので、あらかじめご了承くださいませ。

問合せ先：公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 クラスタ推進センター
✉ [bio-pharma"AT"fbri.org](mailto:bio-pharma) ※"AT"の部分を変えてください。

【病院薬剤師会の方】（日病薬病院薬学認定薬剤師制度の単位申請をされる方）

日本病院薬剤師会会員管理システムマイページの

「イベント管理」より申し込みください。

日本病院薬剤師会会員マイページ

<https://jshp.shikuminet.jp/login/>



※マイページのID・PWが分からない場合は、会員ページ下のお問い合わせよりご確認ください。

※研修会申込みの前に会員マイページの薬剤師免許証番号の登録をお願いします。

※正しい薬剤師免許証番号をご登録頂いていないと単位認定されませんので、ご登録済みの方につきましても再度ご確認をお願い致します。